



ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ： <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール
0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00~午後 5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご
利用はできませんのでご了承ください。



1 600 A02 WS9

1 600 A02 WS9 (2023.05)

GLI 18V-800



取扱説明書

このたびは、弊社コードレスライトをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ます。

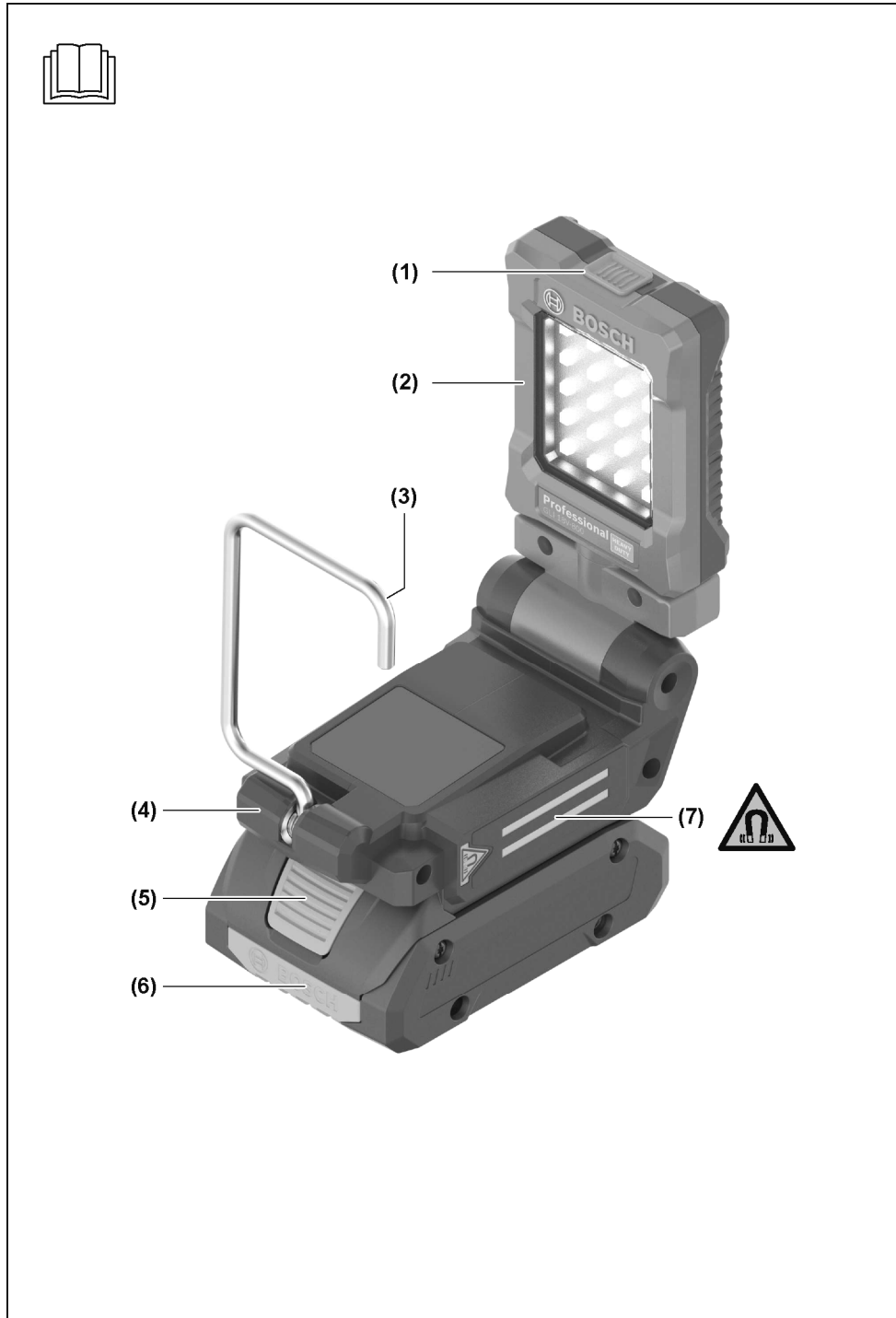
- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使
いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わ
からないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。



- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があ
ります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお
問い合わせください。

目次

| | |
|-------------------------------|----|
| ● 安全規則 | 3 |
| 警告表示の区分 | 3 |
| 一般的な電動工具の安全に関する警告 | 3 |
| 記号について | 6 |
| ● 安全上のご注意 | 7 |
| コードレ電動工具全般についての注意事項 | 7 |
| ライトについての注意事項 | 12 |
| ● 本製品について | 14 |
| 用途 | 14 |
| 各部の名称 | 14 |
| 仕様 | 15 |
| ● 使い方 | 16 |
| バッテリーを準備する | 16 |
| 使用する | 17 |
| ● バッテリーを長持ちさせるために | 19 |
| ● リサイクルのために | 19 |
| 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください | 19 |
| ● お手入れと保管 | 20 |
| クリーニング | 20 |
| 保管 | 20 |
| 本体の廃棄について | 20 |
| ● 困ったときは | 21 |
| 修理を依頼するときは | 21 |



安全規則

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は 、、 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

- 危険** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
- 警告** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
- 注意** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

一般的な電動工具の安全に関する警告

警告

電動工具とともに提供される全ての安全上の警告、指示、図解および仕様をお読みください。次に示す全ての指示に従わない場合には、感電、火災および重傷を負う恐れがあります。必要に応じて読むことができるように、全ての警告および指示を後日のために保管してください。次に示す全ての警告における“電動工具”という用語は、電源式(コード付き)電動工具または、電池式(コードレス)電動工具を示す。

a) 一般的な電動工具の安全性に関する警告—作業場

- 1) 作業場は整理整頓し、十分に明るくしてください。散らかった暗い場所で作業すると事故の原因となります。
- 2) 爆発を誘引することがある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。電動工具から発生する火花は、粉じんまたは蒸気(ヒューム)を火花させることがあります。

- 3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近付けないでください。注意が散漫になって、操作に集中できなくなることがあります。

b) 一般的な電動工具の安全性に関する警告—電気的安全性

- 1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。また、電源プラグを改造しないでください。アダプタープラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。改造していない電源プラグおよびそれに対応する電源コンセントを使用することで、感電のリスクは低減されます。
- 2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの接地されたものと、身体を接触させないでください。
身体が接地されたものと接触した場合、感電する恐れがあります。
- 3) 電動工具を雨または湿気のある状態にさらさないでください。電動工具に水が入ると、感電する恐れがあります。
- 4) コードを乱暴に扱わないでください。コードを引っ張って電動工具を引き寄せたり、または電源プラグを抜くためにコードを引っ張らないでください。コードを熱、油、鋭利な角または動いているものに接触させないでください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電する恐れがあります。
- 5) 電動工具を戶外で用いる場合は、戶外の使用に適した延長コードを使用してください。戶外の使用に適したコードを使用することで、感電のリスクは低減されます。
- 6) 電動工具を湿った場所で用いることが避けられない場合、漏電遮断器 (RCD) によって保護された電源を使用してください。漏電遮断器 (RCD) を使用することで、感電のリスクは低減されます。

c) 一般的な電動工具の安全性に関する警告—人的安全性

- 1) 電動工具の使用中は、油断をせず、現在、自分が何をしているかに注意してください。電動工具の使用中は、自らの動作に対する作業安全を常に考慮してください。疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。電動工具の使用中の一瞬の不注意で、深刻な人的傷害を引き起こす恐れがあります。
- 2) 安全保護具を使用してください。常に、保護めがねを装着してください。防じんマスク、滑り防止安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に用いることで、傷害事故を低減することができます。
- 3) 意図しない始動を避けるため、スイッチに指をかけて電動工具を運ばないでください。電源プラグを差し込む前に、スイッチが“切”の位置にあることを確認してください。スイッチに指をかけて電動工具を運んだり、スイッチが“入”の位置になった電動工具の電源プラグを差し込むと、意図せず始動し事故の原因となる恐れがあります。
- 4) 電動工具の電源を入れる前に、調整キーまたはレンチを外してください。電動工具の回転部分に調整キーまたはレンチを付けたままにしておくと、人的傷害を引き起こす恐れがあります。
- 5) 無理な姿勢で作業しないでください。常に適切な足場およびバランスを維持してください。これによって、予期しない状況でも電動工具を適切に操作することができます。

- 6) だぶだぶの(余裕のある)衣服または装飾品は身に付けず、きちんとした服装で作業してください。髪、服および手袋を回転部分に近付けないでください。だぶだぶ(余裕のある)の衣類、装飾品または長髪で作業をすると、回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使用してください。これらの装置を使用することによって、粉じん関連の危険を低減することができます。
- 8) 電動工具を使い慣れていても、安全性に注意して作業してください。不注意な行動は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。

d) 一般的な電動工具の安全性に関する警告—バッテリー電動工具の使用および手入れ

- 1) 弊社が指定する充電器およびバッテリーの組み合わせ以外では充電しないでください。指定する充電器およびバッテリーの組み合わせ以外で充電すると、火災を発生する恐れがあります。
- 2) 電動工具は、指定するバッテリー以外は、使用しないでください。指定していないバッテリーを使用すると、人的被害および火災のリスクを生じる恐れがあります。
- 3) バッテリーを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなどの金属物、または端子間を短絡する恐れがあるその他の小さな金属物と分けて保管してください。バッテリー端子の短絡によって、やけどまたは火災を生じる恐れがあります。
- 4) 過度な条件の下では、バッテリーから液体が漏れ出すことがあります。バッテリーから漏れ出した液体への接触は避けてください。漏れ出した液体に接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、医師にご相談ください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症またはやけどの原因となる恐れがあります。
- 5) 破損または改造したバッテリーや電動工具を使用しないでください。使用すると、火災や爆発、若しくははげが、予期しない動作を生じる恐れがあります。
- 6) 火または高温にバッテリーや電動工具をさらさないでください。火または130℃以上の温度にさらすと爆発する恐れがあります。
- 7) 取扱説明書の指示に従って充電してください。取扱説明書で指定する温度範囲外では、バッテリーまたは電動工具を充電しないでください。不適切または指定範囲外の温度で充電すると、バッテリーが損傷し、火災の危険が増大します。

e) 一般的な電動工具の安全性に関する警告—修理

- 1) 電動工具の修理は、資格を有する修理要員に純正交換部品だけをを用いて修理するよう依頼してください。これによって、電動工具の安全性が維持できます。
- 2) 損傷したバッテリーは、修理しないでください。損傷したバッテリーの修理は、弊社または認定整備業者に依頼してください。

記号について

本機には下記の記号が表示されています。
記号の意味を十分理解して本機を使用してください。

| | |
|---|--|
|  | 直流 |
|  | 強磁場の警告表示 |
|  | 照らす物とライトヘッドの間は、10cm以上離してください |
|  | 光線を長時間見ないでください |
|  | けがのリスクを軽減するために取扱説明書をお読みください |
|  | ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください |
|  | ビニール袋は窒息の危険があります この袋は赤ちゃんや子どもから遠ざけてください |
|  | リサイクル識別表示マーク(リチウムイオンバッテリー) |
|  | リサイクル識別表示マーク(紙製容器包装) |
|  | リサイクル識別表示マーク(プラスチック製容器包装) |

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになされた後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

コードレス電動工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について説明します。

危険

- **ボッシュ専用の充電式バッテリー以外を使用しないでください。**
 - ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
 - ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
電動工具の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。
- **バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。**
- **バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。**
 - ◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。
- **バッテリーの端子部を金属などに接触させないでください。**
 - ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
- **電動工具やバッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管・放置しないでください。**
 - ◆ 発熱・発火・破裂・バッテリーの液漏れの恐れがあります。
- **専用の充電器以外では、充電しないでください。**
 - ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。
- **バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。**
 - ◆ 短絡の恐れがあります。

- **バッテリーを水のような導体に浸さないでください。**
また、バッテリー内部に水のような導体を浸入させないでください。
 - ◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

 **警告**

- **正しく充電してください。**
 - ◆ バッテリーは、取扱説明書の指示に従って充電してください。
 - ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
 - ◆ 仕様に記載されている推奨充電周囲温度範囲外で、バッテリーを充電しないでください。
 - ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
 - ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損したり、火災が発生したりする恐れがあります。
- **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
- **感電に注意してください。**
 - ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。
- **加工するものをしっかりと固定してください。**
 - ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- **使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。**
- **ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。**
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- **充電式でないバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。**
- **作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。**
 - ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。

- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。騒音にさらされると、難聴の原因となります。
- 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。
- 電動工具にバッテリーを挿入する前に、スイッチが“切”になっていることを確認してください。スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。
- 電動工具を、無理に使用しないでください。目的に合った電動工具を使用してください。より適切、安全に作業ができます。
 - ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
 - ◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。
- 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件および作業内容を考慮して、それらの取扱説明書に従って、使う電動工具に合うように使用してください。
電動工具を意図した作業と異なる作業に使用すると、危険な状況になることがあります。
 - ◆ 指定されたアクセサリ以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。
- スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。修理を依頼してください。
- 調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず電動工具からバッテリーを取り外してください。
このような予防的安全手段により、不意の作動によるけがの発生が軽減されます。
- 先端工具が埋設された配線などに接触する恐れがある場合、電動工具の絶縁された握り部を持って作業を行ってください。
 - ◆ 絶縁部分を持っていないと、先端工具が通電している配線に接触して、電動工具の金属部に通電した場合、作業者が感電する恐れがあります。
絶縁部分で保持していると、感電する危険が小さくなります。
- 作業中に電動工具の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

- 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、電動工具や先端工具、付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
- 鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鉱物や金属への作業から出るホコリやクズなどによっては、健康に悪影響を与えたり、アレルギー反応を引き起こしたりするものがあり、呼吸器の感染症やガンなどの原因となる可能性があります。
 - ◆ アスベストを含む材料への作業は、専門知識のある方にのみ許されています。
 - －できる限り、材料に合った集じん装置を使用してください。
 - －作業場所の換気に注意してください。
 - －DS2クラス以上のフィルター付防じんマスクの着用をお勧めします。
 - ◆ 作業を行う材料に関して、自国の関連規則を遵守してください。
- フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、電動工具が冷めるための時間を設けてください。
 - ◆ 複数個による連続作業は、電動工具に支障をきたすばかりでなく、電動工具の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。
- 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。

蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者の診断を受けてください。

 - ◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。
- 作業場で粉じんの堆積は避けてください。
 - ◆ 容易に発火する恐れがあります。
- 定期的に電動工具の通気口を清掃してください。
 - ◆ 通気口にはこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。
- 握り部は乾燥させ、油やグリースが付着していない状態を保ってください。
 - ◆ 握り部が滑りやすくと、電動工具を確実にコントロールすることができず、けがや事故の原因になります。
- 電動工具を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、電動工具の取り扱いに不慣れな人や取扱説明書の内容を理解していない人には操作させないでください。電動工具を扱いなれていない人に渡すと、危険です。
 - ◆ この電動工具で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
 - ◆ 鍵のかかる所に保管してください。
- 電動工具の保守を行ってください。電動工具の動きに影響を及ぼす恐れのある可動部分の心ずれや結合、各 부품の損傷やその他の状態をチェックしてください。異常があった場合は使用せず、修理をご依頼ください。

多くの事故は、点検作業を怠ったことが原因となっています。

● **電動工具の修理は、専門店で依頼してください。**

- ◆ サービスマン以外の人は電動工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ 電動工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- ◆ 損傷したり、改造した電動工具やバッテリーを使用すると、予想外の動きをして、電動工具をコントロールできなくなります。

● **この機器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で使用しないでください。**

- ◆ この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

● **アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用しないでください。**

- ◆ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発生させる物質です。
- ◆ アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用した電動工具の保守・点検・修理は受け付けできません。

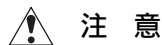
● **安全上のご注意は、必ず守ってください。**

- ◆ 電動工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。電動工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

● **搬送について**

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。

第三者が運搬する場合(例えば空輸あるいは代理店経由)、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家に相談してください。



注 意

● **先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**

- ◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。

● **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。**

- ◆ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

● **電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。**


● **破損した保護カバー、その他の部品交換や修理については、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお問い合わせください。**

この取扱説明書は、大切に保管してください。



ライトについての注意事項

コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項では説明しました。
ここでは、ライトをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

警告

- 本製品を道路交通上で使用しないでください。
 - ◆ 本製品は、道路交通用照明として許可されていません。
- 医療用インプラント(心臓ペースメーカーやインスリンポンプなど)やその他の医療機器から離して保管してください。
 - ◆ 本製品内の磁石は、医療用インプラントや医療機器の機能を損なう可能性のある磁場を生成します。

注意

- 雨中で使用したり、濡れた手で使用したりしないでください。
- 危険な場所では使用しないでください。
- ライトの取り扱いに注意してください。
 - ◆ ライトは高温の熱を発生し、火災や爆発の原因となることがあります。
- 点灯中にライトヘッド内を直接のぞき込まないでください。また、遠くからでものぞき込まないでください。
 - ◆ 目を傷める原因となります。
 - ◆ 離れた場所からでも、光が目に入ると視力に影響を及ぼす場合があります。
- 点灯中にライトヘッドを他人や動物に向けしないでください。
 - ◆ 目を傷める原因となります。
 - ◆ 離れた場所からでも、光が目に入ると視力に影響を及ぼす場合があります。
- 光線を長時間見ないでください。
 - ◆ 光放射が目には害を及ぼす恐れがあります。
- 子供には使用させないでください。このライトはプロ用です。
 - ◆ 子供が誤ってのぞき込んだり、人やペットに向けると、目を傷める恐れがあります。
- 照らす物とライトヘッドの間は、10cm以上離してください。
 - ◆ 近づけると、照らされた物が過熱し、火災の原因となります。

- 点灯中に、ライトヘッドに布やダンボールなどをかぶせないでください。
 - ◆ 点灯中はライトヘッドが熱くなり、熱がたまると火傷の恐れがあります。
- 点灯中のライトヘッドは高温になります。ライトヘッドに触れないでください。
- 点灯中にライトが暗くなり始めたら、スイッチを切り、充電してください。
- ライトが自動的に消灯した状態で、「メインスイッチ」の“入”“切”を続けしないでください。
 - ◆ “入”“切”を続けると、バッテリーが破損する恐れがあります。
- 本体に衝撃を与えたり、分解したりしないでください。
- 本体にガソリンやシンナー類を付着させないでください。
- 本体を炎天下の車内のように高温となる場所に放置しないでください。
 - ◆ 故障の原因となります。
- ライトヘッド内を、ピンセットなどの金属で触らないでください。
 - ◆ 発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 使用しないときはスイッチを切り、バッテリーを取り外してください。
- ライトに対してなんらかの作業をする前(例えば、組み立て、手入れなど)あるいは、持ち運びや保管の前には、必ずライトからバッテリーを取り外してください。
- 作業場でのほこりの堆積は避けてください。
 - ◆ 容易に発火する恐れがあります。

本製品について

用途

狭い範囲の移動照明、湿気のない室内・室外での短時間照明に適しています。部屋全体の照明には適していません。

各部の名称

各部の名称の番号は、冒頭のイラスト内の番号を示しています。

- (1) メインスイッチ
- (2) ライトヘッド
- (3) フック
- (4) バッテリーホルダー
- (5) バッテリー取り外しボタン
- (6) バッテリー(別売品)
- (7) 磁石

仕様

本体

| | |
|--------------|-------------|
| モデル名 | GLI 18V-800 |
| 型番 | GLI 18V-800 |
| 定格電圧 | D.C.18V |
| 消費電力(入力) | 7W |
| 連続点灯時間*1*2 | 150分/1Ah |
| 質量*3*4 | 0.5kg(本体のみ) |
| 光束 | 800ルーメン |
| 推奨充電周囲温度範囲 | 0℃～+35℃ |
| 使用可能周囲温度範囲*5 | -20℃～+50℃ |
| 保管可能周囲温度範囲 | -20℃～+50℃ |
| 原産国 | 中国 |

*1 全輝度時(減光モードでの残り動作時間を除く)

*2 ProCORE18V 4.0Ahバッテリー使用、周囲温度20～25℃で測定。
バッテリーの充電状態と本体の動作温度により異なります。

*3 使用するバッテリーの容量により異なります。

*4 EPTAプロシージャー01/2014に準拠。

*5 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

使用可能ボッシュ充電器

| | |
|----|---------------------------------------|
| 品番 | AL 18...*6 GAL 18... GAL 3680CV |
|----|---------------------------------------|

使用可能ボッシュプロ用リチウムイオンバッテリー

| | |
|----|---|
| 品番 | A 18...*6 GBA 18V... ProCORE 18V... |
|----|---|

*6 ボッシュプロフェッショナル18Vシリーズに限る

使い方

バッテリーを準備する

☞ 本製品には、バッテリー・充電器は付属されておりません。別途お買い求めください。
使用可能なバッテリー・充電器の品番は、『ボッシュ電動工具 プロ用製品カタログ』を参照
いただくか、弊社コールセンターフリーコールまでお問い合わせください。(フリーコール
の番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。)

● バッテリー(別売品)を点検する

- バッテリーは弊社指定のものか?
- バッテリーから液漏れが発生していないか?
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか?
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか?

● バッテリー(別売品)を充電する

充電については、充電器に付属されている取扱説明書をお読みになり、正しく充電してくだ
さい。

● バッテリー残量表示

バッテリー(6)の残量状態を、バッテリー残量表示ランプで確認することができます。

「バッテリー残量表示ボタン」を押すと、バッテリー残量表示ランプが点灯します。

☞ 安全のため、本体が停止しているときのみ、充電状態を確認することができます。

☞ 「バッテリー残量表示ボタン」を押しても、バッテリー残量表示ランプが1つも点灯・点
滅しないときは、バッテリー(6)が損傷しています。
バッテリー(6)を交換してください。

☞ 充電状態は、バッテリー(6)を本体から外していても、確認できます。

☞ 全てのバッテリーにバッテリー残量表示ランプがあるわけではありません。

GBA 18V...



| バッテリー残量表示ランプ | バッテリー残量 |
|--------------|---------|
| 緑色3つ点灯 | 60~100% |
| 緑色2つ点灯 | 30~60% |
| 緑色1つ点灯 | 5~30% |
| 緑色3つ点滅 | 0~5% |

ProCORE 18V...



| バッテリー残量表示ランプ | バッテリー残量 |
|--------------|---------|
| 緑色5つ点灯 | 80~100% |
| 緑色4つ点灯 | 60~80% |
| 緑色3つ点灯 | 40~60% |
| 緑色2つ点灯 | 20~40% |
| 緑色1つ点灯 | 5~20% |
| 緑色1つ点滅 | 0~5% |

● バッテリーを取り付ける・取り外す



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー(6)を取り付けたり取り外したりするときは、「メインスイッチ(1)」が“切”になっていることを確認してください。



注意

- ◆ バッテリー(6)を取り付けたり取り外したりするときは、必要以上の力を加えないでください。

取り付け

バッテリー(6)を、本体のバッテリー差し込み口に“カチツ”“カチツ”と2回音がするまで押し込みます。

☞ 本機は、「バッテリー取り外しボタン(5)」が押されただけではバッテリー(6)が外れないよう、バッテリー(6)の取り付けが二重ロックになっています。



注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

取り外し

「バッテリー取り外しボタン(5)」を押しながら、バッテリー(6)を本体から引き抜きます。

☞ バッテリー(6)は、無理に引き抜かないでください。

使用する

● ライトヘッドの角度を調節する

使用用途に応じて、ライトヘッド(2)の向きや角度を調節できます。

向きは、360°まで21段階で固定できます。

角度は、180°まで7段階で固定できます。

● フックを使用する

フック(3)を使用すると、ロープやベルトなどにつるすことができます。

☞ フック(3)を使用して、物を引っ張らないでください。フック(3)や本体を損傷する恐れがあります。

● 磁石を使用する

磁石(7)を使用すると、金属の表面などに取り付けることができます。

☞ 表面に取り付けるときは、磁石(7)に指を近づけないでください。磁力が強いため、指を挟む恐れがあります。

☞ 表面に取り付けるときは、取り付ける表面を傷付けないように注意してください。

● 「メインスイッチ」を操作する

本体は、安定した水平な面に置いてください。

明るさは、3段階で調節できます。

「メインスイッチ(1)」を押すと、下記のように切り替わります。

- 1回押す 点灯(弱)
- 2回押す 点灯(中)
- 3回押す 点灯(強)
- 4回押す 消灯

☞ 弱で約5分間点灯させた場合、次に「メインスイッチ(1)」を押すと、ライトは消灯します。

☞ ライトヘッド(2)をバッテリーホルダー(4)の方向に折りたたむと、ライトは自動的に消灯します。

☞ 本機には、電子セル保護システム(ECP機能)がついております。
本体が過負荷になった場合やバッテリーが過放電または使用可能温度外になった場合、バッテリー保護のためにライトが自動的に消灯します。
上記の状態が解消されると、再使用できます。

☞ ライトが自動的に消灯した状態で、「メインスイッチ(1)」の“入”“切”を続けしないでください。バッテリーが破損する恐れがあります。
再度“入”にする前に、バッテリーが充電され、本体が冷えていることを確認してください。

☞ バッテリーの残量が無くなり、電源が“切”になる直前、ライトが3回点滅し、照度が低下します。

温度監視による過負荷保護

本体が熱くなると、照度を低下させてから消灯します。
本体を使用可能温度まで冷ましてからご使用ください。

バッテリーを長持ちさせるために

- ◆ 長時間(6か月以上)使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
- ◆ 満充電にしたバッテリーを、再度充電しないでください。
- ◆ 工具の力が弱くなってきたと感じた場合は使用を中止し、充電してください。

リサイクルのために

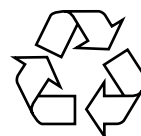
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工用具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポッシュ電動工用具取扱店、ポッシュ電動工用具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますようお願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

お手入れと保管

クリーニング

- 本体に付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
 - 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る
- ☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

保 管

- 使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する
 - 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
 - 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
 - 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、50℃以上になるところに置かない。
 - バッテリーは、-20～+50℃の範囲で保管する。
 - ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
 - ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。

本体の廃棄について

バッテリー以外の本体および付属品(充電器など)の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

困ったときは

修理を依頼するときは

- ◆ ご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合(消耗部品を除きます)が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL.03-5485-6161をご利用ください。
コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ

<http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪1464番地4
TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野741-1
TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407